

今年発生した遭難事故より

事故事例 1 死亡事故

令和4年3月21日午前7時00分頃、大宮警察署から「さいたま市内の男性が3月20日夜になっても帰ってこないと家族から届出を受理した。山に行っている可能性がある。」旨の連絡。

携帯電話位置探査等所要の捜査を行った結果、小鹿野町両神薄地内の寺院(金剛院)で遭難者の車両が発見に至り、更に遭難者と思われる男性が3月20日午前7時頃に同金剛院から山に入るのを住職が目撃していた。

住職からの話によると

「この道を通る人はほぼ三合落岳を目指します。」

三合落岳 標高757m

遭難者 百名山を制覇した70歳の男性の方

事故事例 2 同じパーティーが2度遭難

遭難者等は、令和4年6月4日午前9時15分ころ栃本広場から入山した6名パーティー。

四里観音避難小屋で1泊し入川へ下山する予定であったが、同日午後9時ころ、1名が疲労により滑落・負傷した。

同日、四里観音避難小屋にビバークし、翌日行動を開始するも午前8時半ころ、栃本分岐付近において行動不能となり同行者が救助要請した。

同日午後1時15分ころ、負傷者をヘリにてピックアップした後、残り5名は四里観音避難小屋から栃本へ自力下山するも、日付が変わった翌日になっても未帰宅であったことから、6月6日午前1時05分ころ、家族から当署へ救助要請があったものである。

【遭難状況】

下山途中、赤沢山付近で道に迷い、更に降雨及び体力不足のため行動が遅延したことから、6月5日午後7時30分ころ白泰山避難小屋にビバークした。

翌日午前6時30分ころ、再び栃本方面へ下山を開始し、白泰山を過ぎた辺りで携帯電話の電波が通じたことから家族及び秩父警察署に連絡し、安否確認が取れたものである。

- パーティーの体力知っていますか
- 日没後、行動しますか
- 救助のタイミングは

事故事例 3 死亡事故

遭難者は、令和4年8月6日～7日にかけて1泊2日で豆焼き沢を単独で登山。

「50m大滝」と呼ばれる滝に差し掛かったところ、滝の途中で何ら理由により滑落。

たまたま通行した人「ザックとヘリメットが滝に引っ掛かっている。」との通報。

遭難者 沢登り経験豊富な男性

- 現場救助困難な滝
- 救助隊員も低体温症の危険
- 時間的な制限
- 地理的な悪条件

事故事例 4 無事救助

遭難者は、令和4年9月1日午前7時30分ころ、溪流釣りのため、天狗岩トンネル付近から単独で入山し、豆焼沢等を渡り目的地である金山沢へ到着し溪流釣りをした。

釣りを終え、入山地点へ戻ろうとしたところ、折からの大雨による沢の増水により沢を渡れず、119番通報により救助要請をしたもの。

遭難者 40代男性 釣り

- 沢の増水は早い
- 滝川周辺の沢

事例 5 死亡事故～トレラン中 心疾患

令和4年7月9日午前4時30分ころ、自宅から車両で東秩父村方面に向かい、東秩父村大字皆谷地内のヤマメの里親水公園駐車場に車両を駐車し、いずれかのコースでトレイルランをしていたもの。同日午前11時45分、消防から「白石峠から山道に入ったところで人が倒れており、意識も呼吸もない」との110番通報により現場臨場したところ、登山道脇で社会死状態の死者を発見したものである。

自撃者から聴取したところ、同日午前10時50分に定峰峠付近で死者に追い抜かれ、その後午前11時20分ころ、発見場所で倒れている死者を発見したことから、付近の者に119番を依頼したもの。

遭難者 50代 男性

余談

クマに襲われたことありますか？ 小鹿野二子山

蜂に襲われたことありますか？

マダニに噛まれたことありますか？

山岳遭難発生状況 (令和4年・暫定値)

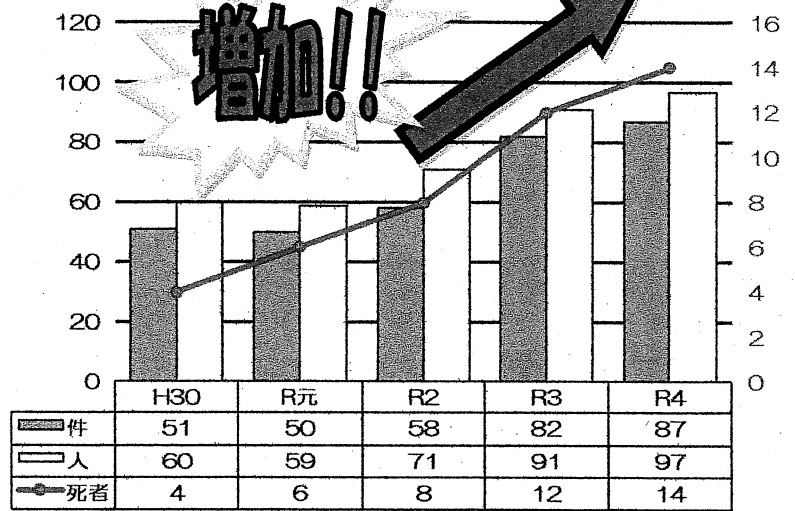
87件97人(+5件+6人)・死傷者57人(死亡14人、負傷者43人)

令和4年の山岳遭難が過去最多に・・・

○山岳遭難発生の推移について

右の図は、過去5年の埼玉県内における山岳遭難発生件数、遭難者数、死者数の推移を表したグラフとなります。

令和2年から増加に転じ、令和3年以降、2年連続で発生件数と死者数が過去最多を更新するなど大変厳しい情勢となっています。



【過去5年の山岳遭難推移】

○山岳遭難の原因は？

遭難原因は、滑落（転落）が全体の約34%と最も多く、次いで道迷いが約23%、転倒が約22%となっています。

滑落（転落）、転倒による事故は、主に下山時に発生しており、疲労からバランスを崩して事故が起きるケースが散見されます。

道迷いについても、登山地図やアプリを持っていない、使い方がわからないなどの事例も発生しています。

事前に登山計画と準備をしっかりと行い、無理のない安全登山を心掛けましょう。



12月17日 雲取山（芋ノ木トッケ）
遭難者を捜索している状況

油断禁物！まだまだ日は短い！！

右の表は、埼玉県内の日の入り時刻と日の出時刻です。

山林内では通常の日の入り時刻よりも早く暗くなってしまうことがあります。

表を参考にして日の出・日の入り時刻を意識した登山計画を作成し、ゆとりのある登山ができるよう、事前準備をしっかりと行いましょう。

また、日帰り登山でも必ずヘッドライトを携行してください。

| 月日 | 日の出 | 日の入り |
|-------|------|-------|
| 1月21日 | 6:49 | 16:56 |
| 1月22日 | 6:48 | 16:57 |
| 1月28日 | 6:45 | 17:04 |
| 1月29日 | 6:44 | 17:05 |
| 2月4日 | 6:40 | 17:11 |
| 2月5日 | 6:39 | 17:12 |
| 2月11日 | 6:33 | 17:18 |
| 2月12日 | 6:32 | 17:19 |
| 2月18日 | 6:26 | 17:25 |
| 2月19日 | 6:25 | 17:26 |

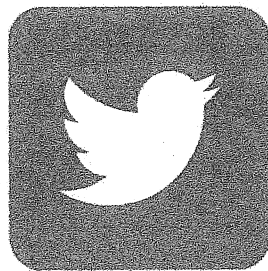
※国立天文台ホームページより引用

○山岳遭難情報はコチラ！

情報発信

Twitter (ツイッター) で山岳遭難情報や登山する注意事項などを随時発信していますので、参考にしてください。

アカウント：埼玉県警察本部地域部地域総務課
@spp_chisouka



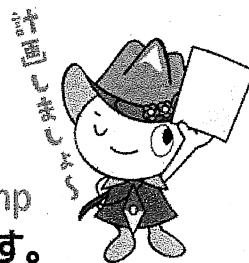
○登山届はコチラ！



山と自然ネットワークコンパス
Compass

<https://www.mt-compass.com/howto.php>

全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。



登山届 (電子申請)

登山届の提出は安全登山の第一歩です。
自分の技量や装備に見合った登山計画を立て、必ず、家族や身近な人に行き先等を伝えておきましょう。

